

## 取組内容

### ●都市OS(地域データ連携基盤)によるスマートシティの推進

国のデジタル田園都市国家構想に基づき、都市や地域のデータを収集し、統合・分析・可視化する都市OSを導入します。これにより、データに基づいた意思決定、住民サービスの創造や効率的な都市運営を図り、人にやさしいまちづくりに向けたスマートシティの推進に取り組みます。

### ●産・官・学のコンソーシアムによる共助型社会の実現

子どもたちの可能性を広げる住民サービスを提供し、地域課題の解決と地域幸福度(Well-being)の向上を目指します。  
産業界、行政、大学が協力するコンソーシアム体制のもと、都市OSと連携した3つのデジタルサービスを提供し、共助型社会の実現に向けてデジタル技術を活用した取り組みを進めます。

#### 【推進体制】

データ連携基盤を活用した「ライフログモデルによる共助型社会」の創出プロジェクトコンソーシアム

<構成予定メンバー>

産：三菱商事株式会社、一般社団法人Smart Citizen Hub

官：東京都狛江市、福島県矢吹町

学：成城大学

### ●同規模自治体と協力した広域連携

福島県矢吹町と共同で都市OSの導入やサービスの共有を行い、効果的な取り組みを実現しながらコストを軽減します。

都道府県を跨いだ連携事例はまだ少ないことから、今後はこの取り組みが全国的な取り組みの一助となるように努力します。

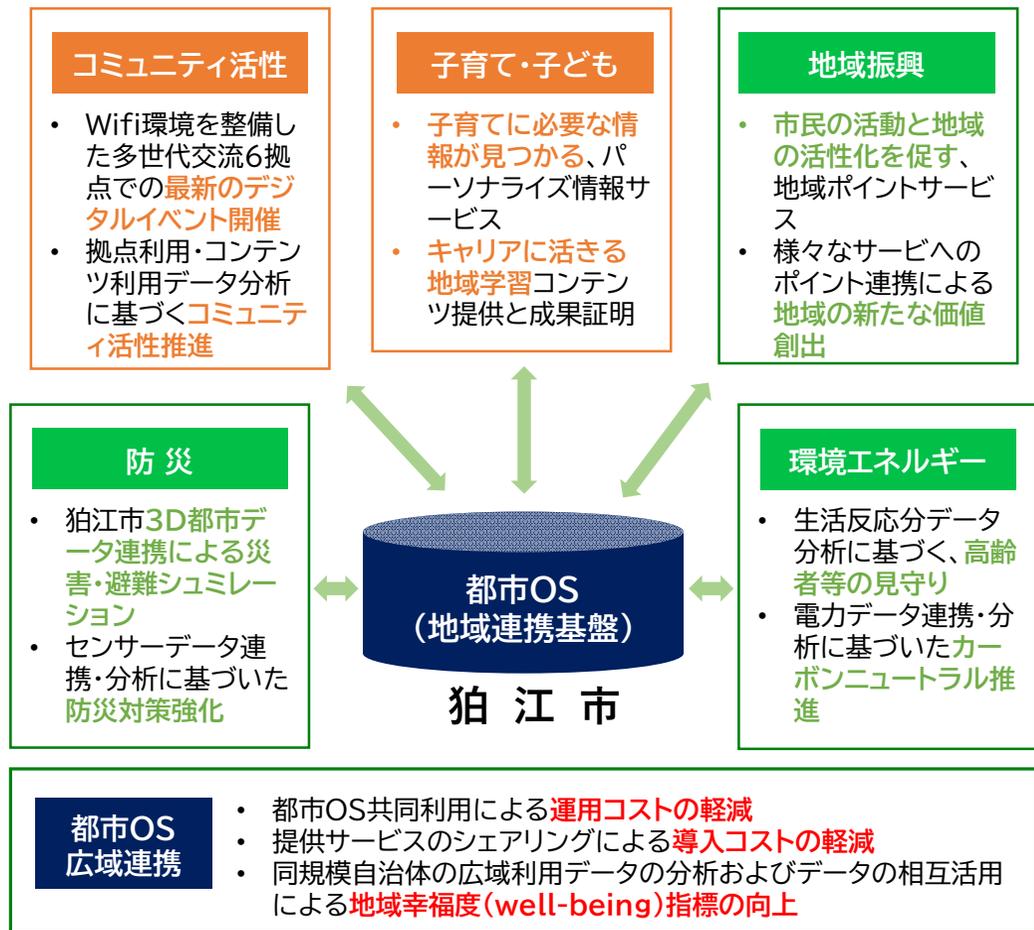
デジタル田園都市国家構想交付金の申請内容の概要は、デジタル庁ホームページ「(令和4年度第2次補正予算)デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプTYPE2/3/マイナンバーカード横展開事例創出型)活用事例について」

<URL> [https://www.digital.go.jp/policies/digital\\_garden\\_city\\_nation/](https://www.digital.go.jp/policies/digital_garden_city_nation/)

※ページ内リンク「デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ(TYPE2/3)の活用事例(PDF/20,400KB)」66P～70Pを参照ください。

## 今後の都市OS活用領域

今年度は、都市OSと連携した「地域振興」・「子育て・子ども」領域(オレンジ色枠)のサービスを提供し、翌年度以降は「経済振興」・「防災」・「環境エネルギー」領域(緑色枠)のサービス展開に取り組みます。



#### 【問い合わせ】

狛江市 企画財政部 情報政策課長 安江  
TEL:03(3430)1111 (内線4008)